

幕末の下級武士の生活と食

東京学芸大学・NHK 文化センター講師 青木直己氏



大川市立清力美術館蔵「江戸勤番之図」

【講演概要】

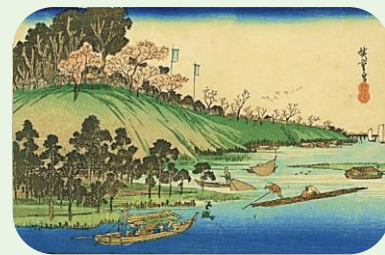
人口100万を越える巨大都市江戸の食生活は想像以上に豊かなものでした。江戸前の鰻や白魚、練馬大根に目黒の竹の子、長命寺の桜餅や麴町のお鉄牡丹餅など名物も沢山ありました。

江戸には全国から参勤交代などで多くの武士達が集まってきました。今回は幕末の紀州和歌山藩から江戸に来た下級武士酒井伴四郎の日記から、彼がどのように江戸の生活をエンジョイし、自炊や外食を楽しんだかを読み解きます。

また、彼は横浜見物も楽しんでいます。

【講師プロフィール】

青木直己 あおきなおみ 1954年生まれ 国分寺市史編集室、立正大学文学部助手を経て株式会社虎屋入社。虎屋文庫にて和菓子、虎屋の歴史、ビジネス・アーカイブなどの調査・研究に従事、2013年退職。現在は東京学芸大学、NHK文化センターほかの講師を務めるほか、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」「ブシメシ」「みをつくし料理帖」などの食・風俗考証を務める。著書に『幕末単身赴任下級武士の食日記』（ちくま文庫）、『図説和菓子の歴史』（ちくま学芸文庫）ほかがある。



歌川広重「東都江戸百景の内・隅田川堤図」

東京国立博物館蔵

【日 程】	第1回 2017年11月25日(土) 第2回 2017年12月2日(土)
【時 間】	午後2時～午後4時(受付は午後1時30分より)
【会 場】	横浜市歴史博物館 講堂 市営地下鉄 センター北駅 下車徒歩約5分
【募集人員】	170名 (応募多数の場合抽選)
【参加費】	1000円(2回分)
【申込方法】	往復はがき(一人一通) ①講座名 ②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤どこで開催を知ったかを明記の上、下記へお申し込み下さい。
【送 り 先】	〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル5F 横浜市民活動支援センター「レターケースNo35 横浜歴博もりあげ隊」
【申込締切】	2017年11月10日(金)(当日必着)
【問合せ先】	横浜歴博もりあげ隊事務局 Tel 080-4896-4677(10月5日より使用可9:00~17:00)

横浜歴博もりあげ隊ホームページ <http://sites.google.com/site/moriage20/>

主催：横浜歴博もりあげ隊

共催：横浜市歴史博物館

後援：横浜郷土史団体連絡協議会